

長崎県総合評価落札方式に関するアンケート

下記の質問に貴社のご意見として、選択肢からお答え下さい。

1 総合評価落札方式への入札参加状況について

Q1 貴社の総合評価落札方式への入札参加回数は何回ですか。(H20.11.30時点)

A1 : { (1) 平成19年度の参加回数 回
(2) 平成20年度の参加回数 回

2 総合評価落札方式の対象の範囲について

Q2 平成20年度は、1億以上の工事で試行しています。
現在の対象範囲について、どのように思われますか。

① 適当である ② 適当でない ③ 分からない

A2 :

※上記で、「②」と回答された方のみ下記質問にお答え下さい。

Q2-1 適当と思われる対象金額の範囲

A2-1 : 億円以上

※記入例：5千万以上 → 0.5
1億5千万以上 → 1.5

3 評価における加算点について

現在、加算点を、20点・30点に設定しています。

Q3 加算点の設定は何点が適当と思われますか。

① 10点 ② 20点 ③ 30点

A3 :

4 加算点の比率について

現在、加算点の比率は、「簡易な施工計画4：配置予定技術者の能力3：企業の施工能力3」に設定しています。

Q4 「簡易な施工計画：配置予定技術者の能力：企業の施工能力」の比率は、どのような比率が適当と思われますか。

- ① 5：2：3 ② 4：3：3 ③ 2：3：5 ④ その他（〇：〇：〇）

A4 :

※「④」と回答された方は、比率を下欄に記入して下さい。

（①～③を回答された方は記入不要）

5 「簡易な施工計画」について

簡易な施工計画については、発注者が求める課題（評価項目・内容）を設定し、その課題について600文字以内で提案を求め、相対評価を行っています。

Q5 施工計画の課題は、何項目が適当と思われますか。

- ① 1項目 ② 2項目 ③ 3項目 ④ その他

A5 :

※「④」と回答された方は、項目数を記入して下さい。

項目

Q6 公告における、発注者が求める課題内容（評価項目の内容）について、どのようにと思われますか。

- ① 分かり易い ② 分かりにくい ③ どちらでもない

A6 :

Q7 施工計画の文字制限600字について、どのようにと思われますか。

- ① 適当である ② 多過ぎる ③ 少な過ぎる

A7 :

※上記で、「②」または「③」と回答された方は、下記質問にお答え下さい。

Q7-1 何字以内が適当と思われるますか。

A7-1 :

字以内

Q8 施工計画の評価方法について、相対評価（最高評価点の企業との相対評価）をしています。そのことについて、どのように思われますか。

※評価点の算出例（5者-相対評価）

	A	B	C	D	E	算定根拠等	
施工計画の点数	10	6	3	2	0		
最 高 点 数 者	A : 10点					最高点数者 : A	
点 数 割 合	10/10=100%	6/10=60%	3/10=30%	2/10=20%	0/10=0%	各持点数÷最高点数 (A:10)	
評 価 点	12	9	6	3	0	評価点	点数割合
						12 :	100%~75%
						9 :	75%~50%
						6 :	50%~25%
						3 :	25%~0%
						0 :	0%

- ① 適当である ② 適当でない ③ 分からない

A8 :

Q9 施工計画の評価について、「長崎県建設工事共通仕様書」に記載されている程度の内容を提案しても、評価（配点）されないことを知っていますか。

- ① 知っている ② 知らなかった

A9 :

6 「配置予定技術者の能力」・「企業の施工能力」について

配置予定技術者の能力及び企業の施工能力については、施工実績や優秀現場技術者・優秀工事表彰など評価項目を設定し、提出資料を基に評価しています。

Q10 現在、設定しているQ10-1の評価項目（①~⑩）について、どのように思われますか。

- ① 適当である ② 適当でない

A10 :

Q10-1 上記で、「②」と回答された方は、不適と判断される項目に3項目以内で×を付けて下さい。

A10-1 : 不適と判断される項目（3項目以内）

配置予定技術者の能力：①~③（一般土木工事・海上工事共通）	解答欄
① 配置予定技術者の施工実績 （過去15ヶ年度：H5~H19）	
② 優秀現場技術者表彰 （過去5ヶ年度：H16~H20）	
③ 配置予定技術者の資格 （評価対象資格取得後、現所属連続勤務年数）	

④~⑩は、次ページに続きます。

企業の施工能力：④～⑭（一般土木工事・海上工事共通）

④ 企業の施工実績 （過去15ヶ年度：H5～H19）	
⑤ 工事成績の評定 （H17.10.1～H19.9.30の同一工事種別の平均点）	
⑥ 優秀工事表彰（下請表彰） （過去5ヶ年度：H16～H20）	
⑦ 当年度受注高の状況 （当該年度受注額÷過去5年間平均受注高）	
⑧ 継続的専門能力啓発システム（CPDS） （H18.11.1～H19.10.31の企業合計数）	
⑨ 工事の確実かつ円滑な実施体制としての拠点 （〇〇事務所管内所在）	
⑩ 管内の施工実績 （〇〇事務所管内で、過去15ヶ年度の同一工事種別）	
⑪ 社会貢献活動の実績 （〇〇事務所管内で、過去5ヶ年度の活動）	
⑫ 従業員数 （公告年度格付表登載の従業員数）	
⑬ 県内生産品使用 （公告する工事での使用）	
⑭ 安全管理の状況 （公告日前1年間で、死亡事故、公衆災害で長崎県の 指名停止措置の有無）	

企業の施工能力：⑮～⑱（海上工事のみ）

⑮ 主作業船の自社保有状況 （公告日における主作業船の自社保有状況）	
⑯ 曳船の自社保有状況 （公告日における鋼D300PS以上の曳船（押船）の 自社保有状況）	
⑰ 海上起重作業管理技士数 （競争参加資格確認申請書の提出期限日を含め連続 して3ヶ月以上の雇用関係）	
⑱ 船員（船員保険適用）数 （競争参加資格確認申請書の提出期限日を含め連続 して3ヶ月以上の雇用関係）	

Q11 上記Q10に記載している評価項目以外に「追加すべきと判断される項目」がありますか。

① ある ② ない ③ どちらでもよい

A11：

※上記で、「①」と回答された方は、次ページに追加すべき項目を記入して下さい。

【配置予定技術者の能力】について

①
②
③
④
⑤

【企業の施工能力】については、次ページにあります。

【企業の施工能力】について

①
②
③
④
⑤
⑥
⑦

※記入欄以上にある場合は、最終ページの意見欄に記入して下さい。

7 技術資料の作成、提出について

技術資料については、「簡易な施工計画」・「配置予定技術者の能力」・「企業の施工能力」の各評価項目の評価の基となるコリンズの写し等を作成されて、期日までに提出するものとしております。

Q12 技術資料作成について、負担を感じられましたか。

① ある ② なし

A12:

Q13 現在、技術資料提出期限は、公告後15日以内と設定していますが、どのように思われますか。

- ① 適当 ② 長い ③ 短い

A13:

※上記で、「②」・「③」と回答された方は、適当と判断される日数を、記入して下さい。

A13-1: 日以内

8 その他、長崎県総合評価落札方式に関する諸事情について

Q14 総合評価落札方式が与えた影響について、下記質問項目毎に○・×でお答え下さい。

質 問 項 目	回答欄
① 技術力が評価されるようになり、受注しやすくなったと思いますか。	
② 技術力（技術資料）が正当に評価されていると思いますか。	
③ 施工計画の提案内容に相当する金額をすべて加味して入札されましたか。	

※上記③の質問に「×」と回答された方は、下記質問にお答え下さい。

④ 入札に加味しなかった価格は、入札価格の何%程度に相当しますか。		%程度
-----------------------------------	--	-----

Q15 施工計画を求めない配置予定技術者の能力・企業の施工能力のみで評価する「特別簡易型」の本県導入をどう思われますか。

- ① 導入すべき ② 導入すべきでない ③ 分からない

A15:

最後に、長崎県総合評価落札方式に関する意見等があればご記入下さい。

以上、アンケートへのご回答ありがとうございました。
今後の総合評価落札方式の改善への参考とさせていただきます。
恐れ入りますが、送付につきましては、必ず同封の返信用封筒にてお願いいたします。